



第73回



九州地区獣医師大会

令和6年度 獣医学術九州地区学会

日本産業動物獣医学会(九州地区)
日本小動物獣医学会(九州地区)
日本獣医公衆衛生学会(九州地区)

プログラム
・
抄録集



会期

令和6年11月1日金

会場

メルパルク熊本

〒860-8517 熊本市中央区水道町14-1

■主催 一般社団法人熊本県獣医師会

■共催 九州地区獣医師会連合会

公益社団法人福岡県獣医師会／公益社団法人佐賀県獣医師会／公益社団法人長崎県獣医師会／公益社団法人大分県獣医師会

一般社団法人宮崎県獣医師会／公益社団法人鹿児島県獣医師会／公益社団法人沖縄県獣医師会／公益社団法人北九州市獣医師会

■後援 農林水産省、環境省、厚生労働省、熊本県、熊本市

■協力 公益社団法人日本獣医師会



日本獣医師会・獣医師倫理綱領

獣医師の誓いー95年宣言

人類は、地球の環境を保全し、他の生物と調和を図る責任をもっている。特に獣医師は、動物の健康に責任を有するとともに、人の健康についても密接に関わる役割を担っており、人と動物が共存できる環境を築く立場にある。

獣医師は、また、人々がうるおいのある豊かな生活を楽しむことができるよう、広範多岐にわたる専門領域において、社会の要請に積極的に応えていく必要がある。

獣医師は、このような重大な社会的使命を果たすことを誇りとし、自らの生活をも心豊かにすることができるよう、高い見識と厳正な態度で職務を遂行しなければならない。

以上の理念のもとに、私たち獣医師は、次のことを誓う。

- 1 動物の生命を尊重し、その健康と福祉に指導的な役割を果たすとともに、人の健康と福祉の増進に努める。
- 2 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）を確立するとともに、平和な社会の発展と環境の保全に努める。
- 3 良識ある社会人としての人格と教養を一層高めて、専門職としてふさわしい言動を心がける。
- 4 獣医学の最新の知識の吸収と技術の研鑽、普及に励み、関連科学との交流を推進する。
- 5 相互の連携と協調を密にし、国際交流を推進して世界の獣医界の発展に努める。



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方 (One World-One Health) が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領 獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会(WCS)が提唱した。また、国際獣疫事務局(OIE)は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

第73回 九州地区獣医師大会

令和6年度

日本産業動物獣医学会(九州地区)

日本小動物獣医学会(九州地区)

日本獣医公衆衛生学会(九州地区)



会期 令和6年11月1日(金)

会場 メルパルク熊本

主催 一般社団法人熊本県獣医師会

共催 九州地区獣医師会連合会

公益社団法人福岡県獣医師会／公益社団法人佐賀県獣医師会

公益社団法人長崎県獣医師会／公益社団法人大分県獣医師会

一般社団法人宮崎県獣医師会／公益社団法人鹿児島県獣医師会

公益社団法人沖縄県獣医師会／公益社団法人北九州市獣医師会

後援 農林水産省、環境省、厚生労働省、熊本県、熊本市

協力 公益社団法人日本獣医師会

第73回 九州地区獣医師大会

《 大会テーマ 》

ワンヘルスの理念の下、人獣共通感染症に備え、
人と動物が共生できる社会を目指そう

《 大会スローガン 》

- 1 産業動物獣医師及び公務員等勤務獣医師の確保に向けた
処遇改善の強化を図ろう
- 2 ワンヘルス理念の下、医学・獣医学・生態学等学際連携
の強化を図り、「アジア新興・人獣共通感染症センター(仮
称)」の九州誘致を推進しよう
- 3 災害時の避難所において、人と動物が適切な関係を維持
できるよう、地域自治体等との連携の下、危機管理体制
を確立しよう

● CONTENTS ●

目 次

大会・学会日程	1
大会・学会会場案内図	2

大会の部

大会役員名簿	7
大会次第	8
物故者名簿	9
大会委員長挨拶	11
日本獣医師会会長褒賞者名簿	12
九州地区獣医師会連合会会長表彰者名簿	18
第72回九州地区獣医師大会経過報告	24
大会提出議案	25
大会決議(案)	29
大会宣言(案)	30

学会の部

学会役員名簿	33
学会プログラム	34
日本産業動物獣医学会(九州地区)審査委員及び一般発表	35
産業Ⅰ ランチョンセミナー	53
産業Ⅱ ランチョンセミナー	66
日本小動物獣医学会(九州地区)審査委員及び一般発表	67
小動物Ⅰ ランチョンセミナー	90
小動物Ⅱ ランチョンセミナー	111
日本獣医公衆衛生学会(九州地区)審査委員及び一般発表	113
特別講演	130
看護師セミナー	131
獣医学術九州地区学会長賞・九州地区獣医師会連合会会長賞受賞演題	132
後援官庁御芳名	134
協賛団体等御芳名	139
展示会社等御芳名	146
共催セミナー会社等御芳名	147
協賛広告会社等御芳名	148

第73回九州地区獣医師大会・令和6年度 獣医学術九州地区学会日程

令和6年度 日本産業動物獣医学会(九州地区)

令和6年度 日本小動物獣医学会(九州地区)

令和6年度 日本獣医公衆衛生学会(九州地区)

期 日：令和6年11月1日(金)

会 場：メルパルク熊本 熊本市中央区水道町14番1号

期日	項目	時 間	行 事	会 場 名	備 考
11月1日(金)	学 会	8:00～	受 付	エントランスホール	
		8:30～8:50	〈学会幹事会〉 産業動物獣医学会 獣医公衆衛生学会	梅 (4階) 竹 (4階)	
			〈学 会〉		
		8:30～15:30	小動物学会Ⅰ 小動物学会Ⅱ	烏帽子 (3階) 杵島岳 (3階)	(12:00～13:00 ランチョンセミナー)
		9:00～15:00	産業動物学会Ⅰ 産業動物学会Ⅱ	金 峰 (2階) 立 田 (2階)	(12:00～13:00 ランチョンセミナー)
		9:00～15:00	公衆衛生学会	有 明 (2階)	ランチョンセミナーなし
		15:40～16:40	特別講演	白 川 (2階)	三分野合同学会
			〈学会審査委員会〉		
		15:15(学会終了後)～16:00	産業動物獣医学会	梅 (4階)	
		15:30(学会終了後)～16:00	小動物獣医学会	松 (4階)	
	15:15(学会終了後)～16:00	獣医公衆衛生学会	竹 (4階)		
	※	9:00～12:00	看護師セミナー	松 (4階)	
	大 会	9:00～10:00	大会運営委員会	寿 (4階)	
		17:00～18:45	〈獣医師大会〉 開 会 物故者に対する黙祷 獣医師の誓い－95年宣言 大会委員長挨拶 日本獣医師会長挨拶 功労者表彰 来賓祝辞 祝電披露 学会長・九獣連会長賞等表彰 議長選出 第72回大会経過報告 議案上程 大会宣言 閉 会	白 川 (2階)	
19:00～21:00		大会・学会関係者招待懇親会	阿蘇(3階)		

*展示会場：中岳(3階)

九州災害対策担当者会議

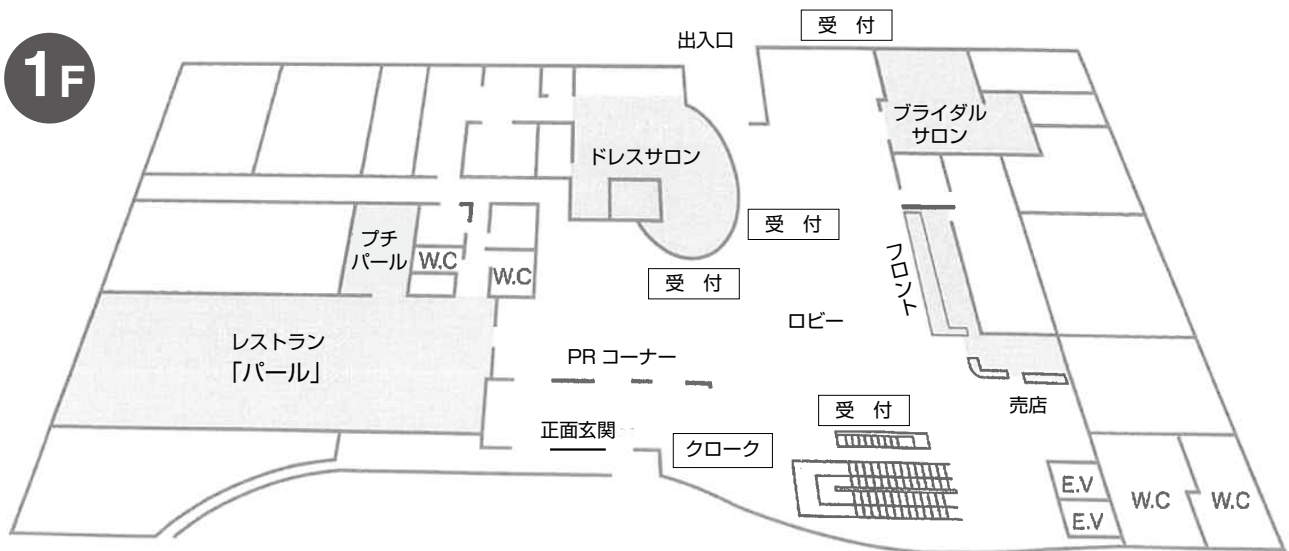
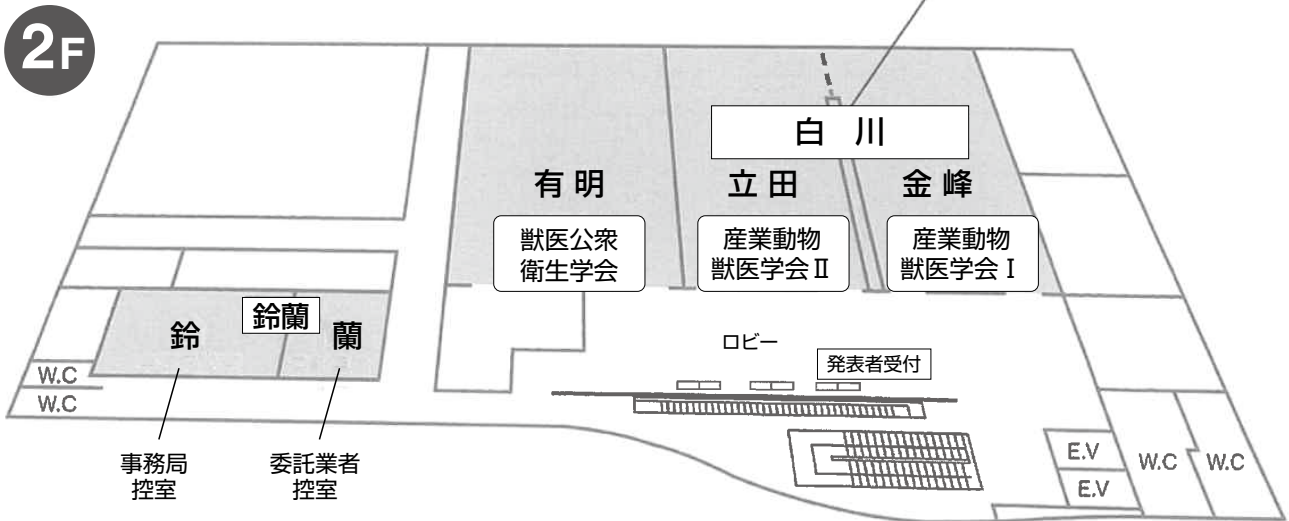
開催日時：11月1日(金) 12:00～13:00

開催場所：熊本県婦人会館(熊本市中央区水道町14-21 TEL:096-345-5650) 3階 会議室

第73回 九州地区獣医師大会・令和6年度 獣医学術九州地区学会 会場案内図

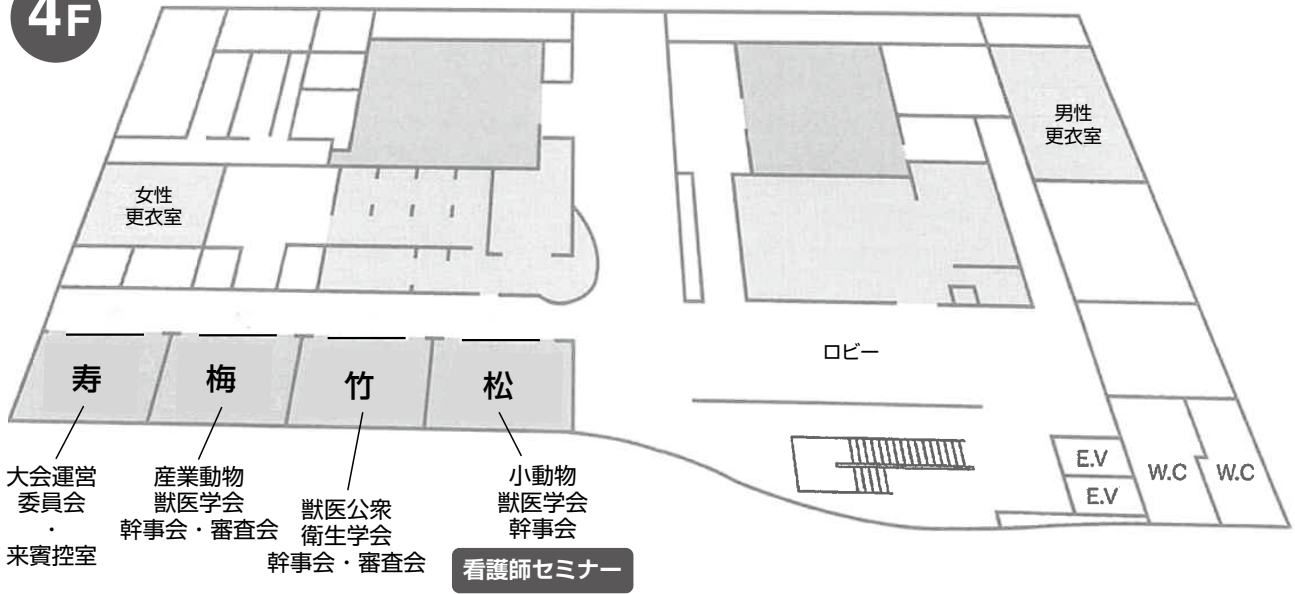
ホテル **メルパルク** 熊本

講演・大会



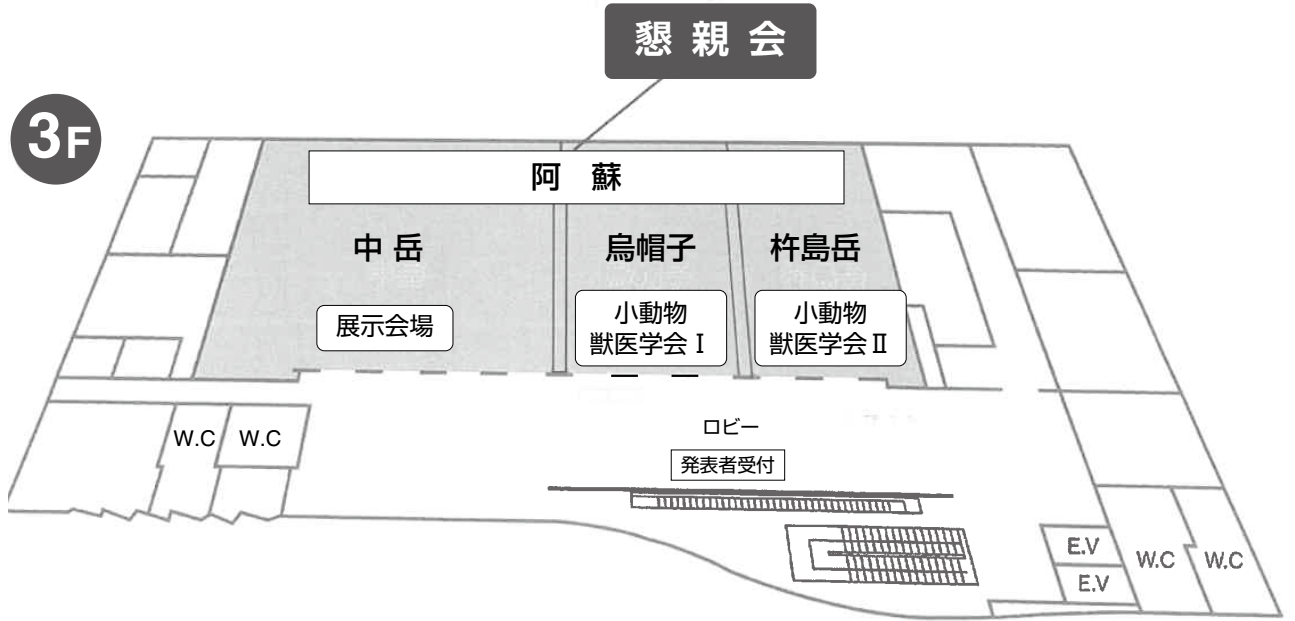
駐車場

4F



懇親会

3F






第73回 九州地区獣医師大会

会期 令和6年11月1日(金)

会場 メルパルク熊本





令和6年度 獣医学術九州地区学会

会期 令和6年11月1日(金)

会場 メルパルク熊本

主催 一般社団法人熊本県獣医師会


共催 九州地区獣医師会連合会
公益社団法人福岡県獣医師会／公益社団法人佐賀県獣医師会
公益社団法人長崎県獣医師会／公益社団法人大分県獣医師会
一般社団法人宮崎県獣医師会／公益社団法人鹿児島県獣医師会
公益社団法人沖縄県獣医師会／公益社団法人北九州市獣医師会

企画運営 日本産業動物獣医学会(九州地区)
日本小動物獣医学会(九州地区)
日本獣医公衆衛生学会(九州地区)

後援 農林水産省、環境省、厚生労働省、熊本県、熊本市

協力 公益社団法人日本獣医師会

獣医師生涯研修事業認定プログラム



令和6年度 獣医学術九州地区学会 プログラム

日本産業動物獣医学会（九州地区）

P35～

学会審査委員

一般発表、質疑応答等に関する注意事項

発表演題、発表時間・座長

産業動物Ⅰ 第Ⅰ会場（金峰）

産業動物Ⅱ 第Ⅱ会場（立田）

ランチョンセミナーⅠ・Ⅱ

日本小動物獣医学会（九州地区）

P67～

学会審査委員

一般発表、質疑応答等に関する注意事項

発表演題、発表時間・座長

小動物Ⅰ 第Ⅰ会場（烏帽子）

小動物Ⅱ 第Ⅱ会場（杵島岳）

ランチョンセミナーⅠ・Ⅱ

日本獣医公衆衛生学会（九州地区）

P113～

学会審査委員

一般発表、質疑応答等に関する注意事項

発表演題、発表時間・座長

公衆衛生 会場（有明）

令和6年度 日本産業動物獣医学会（九州地区）審査委員

第Ⅰ会場

鹿児島県（鹿児島大学）	帆 保 誠 二
鹿児島県	草 野 勝 徳
福岡県（福岡県農林業総合試験場）	北 崎 宏 平
宮崎県	上 松 瑞 穂
宮崎県（宮崎大学）	大 澤 健 司

第Ⅱ会場

鹿児島県	小 西 美佐子
長崎県	吉 野 文 彦
熊本県	幸 野 亮 太
佐賀県	中 村 陽 介
福岡県	尾 川 寅 太
大分県	河 野 泰 三
沖縄県	宇 地 原 務

(日本産業動物獣医学会)

一般発表、質疑等に関する注意事項

《発表者の方へ》

1. 発表時間は、1題につき発表7分、質疑3分です。時間厳守をお願いします。
2. 発表時間の経過は、6分で黄色ランプ、7分で赤色ランプの点灯で示します。
3. 発表者は、発表予定時間の30分前までに、学会受付(会場入口)で受付を済ませてください。
4. 次発表者は、発表10分前までに、必ず「次発表者席」に着席し待機してください。
5. 発表の中止、発表者の変更などがある場合には、出来るだけ早めに会場受付の係員に申し出てください。
6. 登壇と同時にスライドショーの1枚目が投影されますので、演台上のマウスを操作してプレゼンテーションを行ってください。
なお、演台には、レーザーポインターを準備します。
7. 発表用ファイルは、返却はせず、使用后、著作権に鑑み、当方で厳重に消去処分しますので、悪しからずご了承ください。

《質問者の方へ》

1. 質問または追加討論をされる方は、所属・氏名を述べ、所定のマイクで発言してください。
2. 質問または追加討論は、座長に一任させてください。

《座長の方へ》

1. 10分前までに、「次座長席」に着席し待機してください。
2. 座長は、発表時間が厳守されるようご配慮ください。
3. 座長は、参加者からの発表に対する質問等については、所属・氏名を述べてから発言するよう指示してください。

令和6年度 日本産業動物獣医学会（九州地区） 発表順序と座長

—第Ⅰ会場—

演題番号	時間	座長名
産Ⅰ-1～5	9:20～10:10	帆保 誠二（鹿児島大学）
休憩	10:10～10:20	
産Ⅰ-6～10	10:20～11:10	草野 勝徳（鹿児島県）
休憩	11:10～11:20	
産Ⅰ-11～13	11:20～11:50	北崎 宏平（福岡県農林業総合試験場）
ランチョンセミナー	12:00～13:00	
産Ⅰ-14～18	13:00～13:50	上松 瑞穂（宮崎県）
休憩	13:50～14:00	
産Ⅰ-19～23	14:00～14:50	大澤 健司（宮崎大学）

—第Ⅱ会場—

演題番号	時間	座長名
産Ⅱ-1～2	9:30～9:50	小西 美佐子（動衛研）
産Ⅱ-3～4	9:50～10:10	吉野 文彦（長崎県）
産Ⅱ-5～6	10:10～10:30	幸野 亮太（熊本県）
休憩	10:30～10:40	
産Ⅱ-7～9	10:40～11:10	中村 陽介（佐賀県）
ランチョンセミナー	12:00～13:00	
産Ⅱ-10～12	13:20～13:50	尾川 寅太（福岡県）
休憩	13:50～14:00	
産Ⅱ-13～15	14:00～14:30	河野 泰三（大分県）
産Ⅱ-16～17	14:30～14:50	宇地原 務（沖縄県）

令和6年度 日本産業動物獣医学会（九州地区）

第I会場：金峰（メルパルク熊本 2F）

令和6年11月1日（金） 9：20～14：50

午前の部（演題：産I-1～13 9：20～11：50）

9：20～10：10

座長：帆保 誠二（鹿児島大学）

産I-1 超音波画像3か所の点数評価による平易迅速な肥育牛の脂肪交雑推定法

○北崎宏平¹⁾、荒木敦之²⁾、高木 唯¹⁾、林 武司¹⁾

1) 福岡県農林業総合試験場、2) 福岡県久留米普及指導センター、現 農林業総合試験場

産I-2 牛の分割胚を用いたゲノム育種価評価法の検討および実証事例

○松田浩典¹⁾、片渕直人¹⁾、一関可純²⁾、吉成加奈子³⁾、内山勝雄²⁾、笹子奈々恵²⁾、
竹田将悠規²⁾、小島孝敏²⁾

1) 佐賀県畜試、2) 家畜改良センター、3) 畜産技術協会

産I-3 2酪農場の乳房炎対策指導における2種混合不活化ワクチンの接種効果

○長郷佑亮、橋本孝利

長崎県農共組・県南地区家畜診療所

産I-4 定期繁殖検診と牛群検定成績を活用した農場改善指導の有用性と効果

○南 僚¹⁾、梶山清久¹⁾、宮原 佑¹⁾、塩手文也¹⁾、吉村直人¹⁾、下山翔平¹⁾、倉田稔弘²⁾、
大里広顕³⁾、澁谷穂波⁴⁾、黒木博敏¹⁾

1) 熊本県酪連、2) 倉田家畜診療所・熊本県、3) 沖縄県農共組、4) ほなみ家畜診療所・熊本県

産I-5 ヒートストレスが乳牛に及ぼす影響と氷水給与の効果

○上松瑞穂¹⁾、峯 雄太¹⁾、一色大志¹⁾、本田直史¹⁾、出口祐一郎¹⁾、佐々木羊介²⁾

1) 宮崎県農共組、2) 明治大学・動物生産学研究室

10：10～10：20

休 憩

10：20～11：10

座長：草野 勝徳（鹿児島県）

産I-6 牛の全身麻酔における盲目的挿管の有用性

○林 淳¹⁾、出口 薫¹⁾、日高華奈子¹⁾、橋本岳樹¹⁾、南家夕子¹⁾、阪 英樹¹⁾、一色大志¹⁾、
江川尚志¹⁾、山田紗也¹⁾、下西貴裕¹⁾、関口 敏²⁾、永延清和³⁾

1) 宮崎県農共組、2) 宮崎大・産業動物防疫リサーチセンター、3) 宮崎大・農学部附属動物病院

産I-7 NOSAI 宮崎高度獣医療チームが吸入麻酔による全身麻酔下で行った牛の手術224症例

○平川史昌¹⁾、林 淳¹⁾、橋本岳樹¹⁾、日高華奈子¹⁾、出口 薫¹⁾、上松瑞穂¹⁾、萩尾光美¹⁾²⁾、
永延清和³⁾

1) 宮崎県農共組・高度獣医療チーム、2) 海辺の動物病院はぎお・宮崎県、
3) 宮崎大・農学部附属動物病院

- 産I-8 Stryker Hoffmann II 創外固定器を用いて治療した黒毛和種子牛の肢骨折5例
 ○中間由規¹⁾、近藤俊介¹⁾、阪 英樹¹⁾、日高華奈子¹⁾、橋本岳樹¹⁾、上松瑞穂¹⁾、萩尾光美¹⁾²⁾
 1)宮崎県農共組、2)海辺の動物病院はぎお・宮崎県
- 産I-9 釣り用ナイロン糸を用いた子牛の臍ヘルニア簡易整復
 ○山崎野枝、山崎 徹
 (株)やまさき動物病院・宮崎県
- 産I-10 心エコー検査で心奇形の予後判定は可能か？：黒毛和種子牛3症例での検討(予報)
 ○南家夕子¹⁾、日高華奈子¹⁾、橋本岳樹¹⁾、黒木陸夫¹⁾、藤澤朋也¹⁾、上松瑞穂¹⁾、萩尾光美¹⁾²⁾
 1)宮崎県農共組、2)海辺の動物病院はぎお・宮崎県

11:10～11:20

休 憩

11:20～11:50

座長：北崎 宏平(福岡県農林業総合試験場)

- 産I-11 トカラ馬の身体検査と血液検査から明らかになった飼養管理の重要性
 ○山下紀幸、畠添 孝、三角一浩、帆保誠二
 鹿大・共同獣医
- 産I-12 天然記念物である対州馬の毛色関連遺伝子に着目した繁殖戦略
 ○吉原知子¹⁾、戸崎晃明²⁾、高須正規³⁾、帆保誠二¹⁾⁴⁾
 1)鹿大・共獣研、2)競走馬理化学研究所、3)岐阜大高等研究院、4)鹿大・共同獣医
- 産I-13 馬における小結腸壁内血腫による腸閉塞の1症例
 ○畠添 孝、森脇 潤、乙丸孝之介、山下紀幸、三角一浩
 鹿大・共同獣医学部

12:00～13:00

ランチョンセミナー

協賛：東亜薬品工業株式会社

牛の免疫機能発達に対するプロバイオティクスの効果

- 大塚 浩通
 帯広畜産大学 畜産学部 獣医学研究部門 教授

午後の部(演題：産I-14～23 13:00～14:50)

13:00～13:50

座長：上松 瑞穂(宮崎県)

- 産I-14 宮崎県 A 酪農場において牛伝染性リンパ腫の感染はいつどこで起こっているのか？
 ○谷千賀子¹⁾²⁾、谷 峰人²⁾、峯 雄太³⁾、中畑新吾¹⁾²⁾、森下和広¹⁾
 1)宮崎大・医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野、
 2)鹿大・ヒトレトロウイルス学共同研究センター HTLV-1/ATL 病態制御学分野、
 3)宮崎県農共組・生産獣医療センター
- 産I-15 バルク乳中レプトスピラ抗体が陽性であった酪農場における繁殖改善の取り組み
 ○大川洋明¹⁾、岩澤裕介¹⁾、三島隆生¹⁾、大山智矢²⁾、伏見康生¹⁾
 1)株式会社 Guardian・鹿児島県、2)大山動物病院・福岡県

■産業Ⅰ 一般 プログラム ■

産Ⅰ-16 黒毛和種経産牛における自然分娩後の子宮内細菌叢の推移

○鎌田波来¹⁾、久池井美賀子¹⁾、中村南美子¹⁾、大島一郎¹⁾、米重隆一²⁾、安藤貴朗¹⁾

1) 鹿大・共同獣医、2) 米重家畜病院・鹿児島県

産Ⅰ-17 黒毛和種子牛の呼吸器病における初診時の胸部超音波検査によるスコア化と呼吸器症状および発育との関係

○叶 有斗、足立 守

鹿児島県農共組曾於家畜診療センター

産Ⅰ-18 オルビフロキサシンの薬剤耐性菌出現阻止効果と肺炎罹患黒毛和種牛の気管支肺胞領域への移行性

○河野亜紀¹⁾²⁾、Ramos Barbara³⁾、和田実央理³⁾、井上永愛³⁾、久保田詩渚³⁾、山下紀幸³⁾、帆保誠二²⁾³⁾

1) 鹿児島県農共組、2) 鹿大・共獣研、3) 鹿大・共同獣医

13:50～14:00

休 憩

14:00～14:50

座長：大澤 健司(宮崎大学)

産Ⅰ-19 黒毛和種繁殖牛における日光浴による血液性状への効果の検討

○松浦竜道¹⁾、松崎春香¹⁾、宇佐天舞音²⁾、乙丸孝之介¹⁾

1) 鹿大・共同獣医、2) 鹿児島県肝属家保

産Ⅰ-20 黒毛和種子牛の血清アミロイド A 濃度：初乳摂取および日齢との関連性

○新屋 麗¹⁾、岩村由香¹⁾、加藤友裕¹⁾、濱田悠平¹⁾、高木光博²⁾、大和 修³⁾

1) 鹿児島県農共組、2) 山口大・共同獣医、3) 鹿大・共同獣医

産Ⅰ-21 次世代型シーケンスを用いたニホンミツバチの生育環境の解明

○塩澤裕斗¹⁾、白濱武琉²⁾、浅田研一³⁾、土居二人¹⁾²⁾

1) 長崎総合科学大学工学研究科修士課程電子情報学専攻、2) 長崎総合科学大学工学部医療工学コース、3) 獣医師

産Ⅰ-22 獣医領域における医療機器安全管理の現状と課題分析

○田中 颯¹⁾、永尾優那²⁾、土居二人¹⁾²⁾

1) 長崎総合科学大学大学院、2) 長崎総合科学大学工学部医療工学コース

産Ⅰ-23 Atlas WiFi を活用した医療機器管理システムの効率化と安全性向上に関する検討

○前平直哉¹⁾、田中 颯²⁾、清水悦郎¹⁾、土居二人¹⁾²⁾

1) 長崎総合科学大学工学部工学科医療工学コース、2) 長崎総合科学大学工学研究科修士課程電子情報学専攻

●編集・発行●

**第73回 九州地区獣医師大会・
令和6年度 獣医学術九州地区学会事務局**

一般社団法人 熊本県獣医師会

〒861-2101 熊本市東区桜木6丁目3番54号

TEL：096-369-7807

FAX：096-369-7837

E-mail：kumajyu@khaki.plala.or.jp